

# 審査等業務の過程に関する記録

一社) 再生医療協会  
特定認定再生医療等委員会

## 審査等業務の過程に関する記録

2021年4月12日

医療法人社団 HELENE  
表参道へレネクリニック  
外崎 登一 殿

一般社団法人 再生医療協会  
特定認定再生医療等委員会

貴院より提出された再生医療等提供状況定期報告書の審査に関する記録は下記の通りです。

### 1. 審議対象及び審議出席者

<開催日時> 2021年4月2日(金) 第1部 17時00分～17時15分

<開催場所> オンライン会議システム「Zoom ミーティング」による開催

<議題>

【定期報告】【第二種 治療】PB3190090

医療法人社団 HELENE 表参道へレネクリニック (管理者: 外崎登一)

「MACCE (Major Adverse Cardiac and Cerebrovascular Events) 低減を目的とする自己脂肪由来幹細胞の投与」

<委員の出欠>

出欠*1	氏名	専門*2	所属機関	本委員会との 利害関係の有無	性別
×	猪子英俊	①	東海大学名誉教授 東海大学医学部基礎医学系分子生命科学元教授	無	男
○★	岡本慎一	②	赤羽静脈瘤クリニック 院長	無	男
○	本村朋子	③	慶應義塾大学耳鼻咽喉科 医師	無	女
○	団克昭	④	慶應義塾大学医学部総合医科学センター元研究員 一般社団法人 生物活性研究機構 代表理事	無	男
×	細川律夫	⑤	第13代厚生労働大臣 越谷総合法律事務所 弁護士	無	男
○☆	鈴木沙良夢	⑤	鈴木沙良夢法律事務所 弁護士	無	男
×	大林正幸	⑥	東洋英和女学院大学人間科学部人間科学科教授	無	男
×	松浦正明	⑦	帝京大学大学院 公衆衛生学研究科教授	無	男
×	石田知恵子	⑧	元参議院議員(松田公太議員) 公設元第一秘書 現松田公太氏秘書	無	女
○	鴨志田リエ	⑧	東京都目黒区議会議員 元目黒区議会副議長	無	女

\*1○出席、×欠席、☆委員長、★副委員長

\*2特定認定再生医療等委員会 構成要件

- ① 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ② 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の見識を有する者
- ③ 臨床医
- ④ 細胞培養加工に関する見識を有する者
- ⑤ 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家
- ⑥ 生命倫理に関する見識を有する者
- ⑦ 生物統計その他の臨床研究に関する見識を有する者
- ⑧ 一般の立場の者

<申請者>

管理者：外崎登一

<申請施設からの参加者>

医員：松岡孝明

<陪席者>

高木景子（一般社団法人再生医療協会 職員）

<技術専門員>

橋本千尋（大宮静脈瘤クリニック院長：循環器内科医）

<配布資料>

資料受領日時：2021年3月11日（木）

- ・再生医療等提供状況定期報告（様式第三）
- ・定期報告フォーム

## 2. 審議進行の確認

<開催基準の充足>

再生医療等の安全性の確保等に関する法律施行規則（平成二十六年九月二十六日厚生労働省令第百十号）改正後第六十三条の規定する開催要件は次の通り。

成立要件：

1. 5名以上の委員が出席していること。
2. 男性及び女性の委員がそれぞれ2名以上出席していること。
3. 次に掲げる者がそれぞれ1名以上出席していること。
  - イ. 再生医療等について、十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
  - ロ. 細胞培養加工に関する識見を有する者
  - ハ. 医療又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家、または生命倫理に関する識見を有する者
- ニ. 一般の立場の者

4. 出席者の中に、審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関（当該医療機関と密接な関係を有する者を含む。）と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること。
5. 認定再生医療等委員会の設置者と利害関係を有しない委員が2名以上含まれていること。

- ・ 委員長の鈴木沙良夢が開催基準に関して要件を読み上げ、全てにおいて条件を満たしていることを各委員に宣言した。
- ・ 当該委員会の規定について確認された。

### 3. 審議

#### 【審議】

委員長の鈴木沙良夢が全委員へ今回の定期報告は適切で良いか確認した。

---

#### 【結論及びその理由】

審査の結果、出席委員の全会一致により、本計画の提供の継続を『承認』とした。

---

#### 【審査内容】

##### （1. 審査前の確認・報告事項）

- ・ 技術専門員の橋本千尋から評価書が事前に提出されていることが報告された。

##### （2. 技術専門員による意見・評価）

技術専門員の橋本千尋より本計画の内容、及び評価書の内容に関して説明がされた後、外崎医師からの「技術専門員からの評価書」についての回答を確認した。内容は下記の通り。

#### <評価内容>

- 1) 長期コホートをコントロール群とした場合、1年ではなかなか評価しにくいと思いますが、最低でも何年程度の研究を想定されているのか。  
→[回答] 久山町研究は10年以上の追跡ですので、目標は10年以上で最低でも5年程度の追跡を想定しております。定期報告に関しては1年ごとのご報告になると思います。
- 2) MACCE という大きな合併症がなかった事は報告で理解したが、微細な合併症は見られなかったのか。  
→[回答] 間葉系幹細胞投与が原因で起こったと考えられる合併症は見られませんでした。合併症が生じた場合には、適宜ご報告いたします。

##### （3. 再生医療等提供基準チェックリストに基づく審議及びそれ以外の質疑応答）

団	ネガティブな実証はなかったという報告だが、研究レベルとして幹細胞を投与したことによるポジティブな報告はないのでしょうか。
松岡	不眠症や中年以降の慢性疲労症候群が改善されたという報告は沢山いただいております。長期で見ると大きな心血管イベントが減っていくことをフォローしていきたいと考えております。
本村	疲労がとれてよかったとかは患者満足度になると思うが、アカデミックなものでも何か調査は行っていないのでしょうか。

- 松岡 術後のアンケートの備考欄というかたちで患者様からのお声というのは一応いただいております。更年期がよくなったとか不眠がよくなったとかその辺の不定愁訴にちかい感じの症状は良くなったとかはいただいておりますね。
- 鴨志田 治療効果が得られているか確認するために、継続性をもって治療を受けてもらうことが大きなポイントだと思うんですが、そのへんどうですか。
- 松岡 付加価値の治療ですので当院から積極的にコンタクトはしないが、ある程度こちらから術後の経過観察やフォローアップをしていくことで、患者様にジャッジしていただくことができればいいかなと思っております。

これらの質疑・審査を行った後、申請当事者を一旦退出させ、委員で議論を行った。

#### 4. 判定

議論の結果、出席委員の全会一致により、本計画の提供の継続は差し支えないと判断され、本計画の提供の継続を承認とした。

[備考] 2021年4月12日に認定再生医療等委員会意見書を発行した。

以上